

いにしえ人の言葉で紡ぐ9つの語り

昨年(2012年)は『古事記』が完成してから1300年の節目の年。『古事記』とはどんなものなのか、どんなことが記されているのかを知っていただきたいという思いで、県内各地で講演会を開催しました。今年度は、さらに『古事記』をもっとよく知りたい、楽しみたいという思いにお応えいたしたく、『古事記』の世界をより深め、味わう講演会を県内9つの地域で開催します。ぜひご参加ください。その時代に生きた人々の心を想い、その時代に思いを馳せることで、今日まで連綿と受け継がれてきた豊かな文化と地域の魅力に触れる機会としていただければ幸いです。

1 2013年12月8日(日) 13:30~
御所市文化ホール(アザレアホール)
●近鉄「近鉄御所駅」下車徒歩約15分 JR「御所駅」下車徒歩約10分



「高天の原とアマテラス」

奈良県立図書情報館 館長
千田 稔 氏

定員
220名

3 2013年12月23日(月・祝) 13:30~
奈良県立橿原考古学研究所 講堂
●近鉄「畝傍御陵前駅」下車徒歩約5分
近鉄「橿原神宮前駅」下車徒歩約15分



「古事記が書かなかった海外交流」

奈良県立橿原考古学研究所 所長
菅谷 文則 氏

定員
300名

2 2013年12月15日(日) 10:30~
世尊寺 (大淀町比曽)
●近鉄「大和上市駅」下車タクシー約7分、徒歩約40分
●近鉄大和上市駅(10:00発)より会場まで、バスを運行いたします。
ご希望の方は、講演申込の際に、あわせてお申し込みください。



「吉野と『古事記』と宣長と」

本居宣長記念館 館長
吉田 悦之 氏

定員
40名

4 2014年1月25日(土) 13:30~
天理市文化センター 文化ホール
●近鉄・JR「天理駅」下車徒歩約15分



「古事記のヤマト観」

國學院大学 准教授
谷口 雅博 氏

定員
250名

講演後、吉田館長と古事記ゆかりの地をめぐる エクスカージョンへご案内

「大海人皇子の足跡を巡る」

大海人皇子が吉野の宮に入る前に修行したといわれる世尊寺を起点に吉野宮跡(宮滝)を中心に巡ります。

- 内容／世尊寺→宮滝遺跡→桜木神社→浄見原神社→近鉄大和上市駅→世尊寺
- 時間／13:00~15:30(予定)
- 参加費／無料(申込みは先着順になります)

※講演終了後昼食時間を取っております。昼食は各自でご準備ください。
※行程は貸切バスでの移動になります。途中、近鉄「大和上市駅」での下車が可能です。
※スケジュールは変更になる可能性があります。
※講演会のみ、エクスカージョンのみのお申し込みはできません。

5 2014年2月1日(土) 13:30~
宇陀市中央公民館 榛原分館大ホール
(榛原総合センター)
●近鉄「榛原駅」下車徒歩約10分

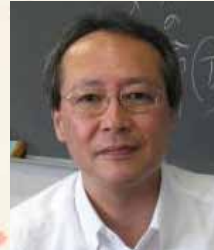


「古事記に出会って」

千葉県熊野神社宮司
(元・NHKアナウンサー)
宮田 修 氏

定員
400名

7 2014年2月11日(火・祝) 13:30~
田原本町 町民ホール
●近鉄「田原本駅」下車徒歩約10分
近鉄「西田原本駅」下車徒歩約11分



「古事記 人と自然の命をつなぐ」

法政大学 教授
坂本 勝 氏

定員
220名

6 2014年2月9日(日) 13:30~
桜井市立図書館 大研修室
●近鉄・JR「桜井駅」下車徒歩約20分



「古事記はいかに 読まれてきたか」

佛教大学 教授
斎藤 英喜 氏

定員
250名

8 2014年2月15日(土) 13:30~
生駒市図書会館 市民ホール
●近鉄「東生駒駅」下車徒歩約8分



「絵で読み解く古事記 (神代編)」

漫画家
『ぼおるぺん古事記』著者
こうの 史代 氏

定員
400名

9 2014年3月1日(土) 13:30~
葛城市歴史博物館 あかねホール
●近鉄「忍海駅」下車徒歩約3分



「古事記にとって葛城とは」

大阪府立大学 教授
村田 右富実 氏

定員
200名



古事記出版大賞について

昨年(2012年)は、現存する日本最古の書物『古事記』が完成して1300年の記念すべき年であったことから、『古事記』編纂・完成の地である奈良県は、『古事記』の魅力をわかりやすく伝える優れた出版物を「古事記出版大賞」として表彰しました。「古事記を語る講演会」では、「古事記出版大賞」の受賞者にもご講演いただきます。

古事記出版大賞



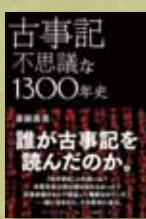
『古事記(別冊太陽 日本のこころ194)』 平凡社
編集者／湯原公治、野澤好子 監修／千田稔

太安万侶賞



『日本を読もう わかる古事記』 西日本出版社
著者／村上ナツツ 監修／村田右富実 マンガ／つだゆみ

稗田阿礼賞



『古事記 不思議な1300年史』 新人物往来社
著者／斎藤英喜

しまね古代出雲賞



『はじめての日本神話—「古事記」を読みとく』 筑摩書房
著者／坂本勝

宮崎ひむか賞



『古事記 神々の詩』 鉾脈社
著者／湯川英男

開催日・場所のご案内

講演回	開催日	市町村	講演会場	定員
1	2013年12月 8日/日	御所市	御所市文化ホール(アザレアホール)	220名
2	12月15日/日	大淀町	世尊寺	40名
3	12月23日/月・祝	橿原市	奈良県立橿原考古学研究所 講堂	300名
4	2014年 1月25日/土	天理市	天理市文化センター 文化ホール	250名
5	2月 1日/土	宇陀市	宇陀市中央公民館 榛原分館大ホール(榛原総合センター)	400名
6	2月 9日/日	桜井市	桜井市立図書館 大研修室	250名
7	2月11日/火・祝	田原本町	田原本町 町民ホール	220名
8	2月15日/土	生駒市	生駒市図書館 市民ホール	400名
9	3月 1日/土	葛城市	葛城市歴史博物館 あかねホール	200名

※先着順。各回定員に達し次第締め切らせていただきます。

お申し込み方法について

○応募方法

代表者の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、FAX番号、参加希望者名(2名様まで)、参加希望開催日、会場名をご記入の上、往復はがき、FAX、または専用ホームページにてお申し込みください。

※第2回講演をお申し込みされる方は、必ず当日連絡可能な携帯電話番号をご記入ください。

■以下の場合は、お申し込みが無効となることがございますのでご注意ください。

・同一会場への重複申込(重複してお申し込みの場合は、いずれか1通のみを有効とし、重複分は無効とさせていただきます)

・記入不備等により連絡がつかない場合

ご記入いただきました個人情報に関しましては当目的以外に使用することはありません。

～応募宛先～

【往復はがきでお申し込みの場合】

往復はがき1枚につき1会場(2名様まで)のお申し込みとさせていただきます。

<宛先> 〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル4F (株式会社JTBコミュニケーションズ内)「古事記を語る講演会」事務局

【FAXでお申し込みの場合】

1通のFAXで複数の会場をお申し込みいただけますが、各会場ごとの参加希望者がわかるように明記してください。

なお、ご参加いただけるのは1会場につき2名様までです。

<宛先> 「古事記を語る講演会」事務局 FAX:06-6348-1375

【専用ホームページからお申し込みの場合】

指定のフォーマットに従って、お申し込みください。

<URL> 「古事記を語る講演会参加申し込みページ」 <https://kojiki2013.jp>

○締切日 各開催日の7日前となります。締切日以降でも、開催日によっては受付可能な場合がございますので、お手数ですが、下記事務局までお問い合わせください。

○参加票 お申し込みいただいたそれぞれの方法で、参加票をお送りいたします。以下を必ずご記入ください。

・往復ハガキ：返信面に代表者の郵便番号、住所、氏名

・FAX：FAX番号(受信可能な番号)

講演会当日は返送させていただいた参加票が必要となりますので、必ずご持参ください。

○参加費 無料

巡って、聞いて、応募しよう! 講演会連続参加企画!



各会場で配布されるプログラムの左下にある応募券を、3会場分集めて応募すれば、抽選で10名様に奈良県内各地の名産品をお選びいただけるフリーチョイスギフト「寧楽プレミアムカード」3,150円コース(17品掲載)が当たります。

■応募方法 官製ハガキに応募券を貼り、住所、氏名、電話番号を記載の上、下記宛へお送りください。

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル4F (株式会社JTBコミュニケーションズ内)

「古事記を語る講演会」プレゼント係 ■応募締切 2014年3月10日(消印有効)

■当選発表 発送をもって発表にかえさせていただきます。(2014年3月下旬発送予定)



お問い合わせ先 **古事記を語る講演会事務局**

TEL 06-6341-2624(平日/月～金 10:00～17:00) E-mail kojiki2013@jtbcom.co.jp

古事記 を語る 講演会

2013年12月～2014年3月

奈良県内9箇所にて開催

参加無料

先着順
事前申込要

主催：奈良県

天理市 橿原市 桜井市 御所市 生駒市

葛城市 宇陀市 田原本町 大淀町

後援：歴史街道推進協議会